



図書修理

教祖は、「物は大切にしなされや。生かして使いなされや。すべてが、神様からのお与えものやで」(逸話篇 138「物は大切に」)とお教え下さいました。

図書修理は、御教えを实践する行為であり、ひのきしんの一つの姿となります。また、人に喜んでもらいたい、たすかってもらいたいと願う心を養うことができます。図書修理の活動を通して、ひのきしんの輪を広げていきましょう。

- 期 間：立教 178(平成 27)年 5 月 26 日(火)・27 日(水)
会 場：おやさとやかた東左第 4 棟 4 階
日 程：裏面参照
対 象：ようぼく
定 員：25 名
受講御供：2,000 円
携 行 品：筆記具・カッターナイフ・はさみ
 ハンドタオル・エプロンなどの作業着
締 切 日：5 月 15 日(金)

〔受講コース選択について〕※受講コースは裏面を参照して下さい。

○初めての方は… 「ソフトカバーの表紙替え」を受講して下さい。

○「ソフトカバーの表紙替え」を習得済みの方は…

受講コース 1～5 より第 3 希望まで選び、下記の申込事項に加えて記入して下さい。

下記の申込事項をご記入の上、ひのきしんスクール事務局までお申し込み下さい。

申込事項

- ①受講希望講座名 ⑤生年月日
②氏名/ふりがな ⑥性別
③〒/住所 ⑦直属・所属教会名
④電話番号 ⑧受講コース

申込方法

- ・Eメール ・ホームページ
・FAX ・郵送<はがき・封書>
※電話での申し込みはお断りしています。

お申し込み下さった方には、締め切り翌日以降に「ご案内(開催日程・会場図など)」を郵送します。

※定員になり次第、受付を終了しますので予めご了承下さい。

ひのきしんスクール事務局

〒632-8501 天理市三島町 271
TEL 0743-63-2314 FAX 0743-63-7266
Eメール h-sc@tenrikyo.jp

ひのきしんスクール 検索

携帯電話
QRコード



<http://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/>

日程表

1 日目 (26 日)		2 日目 (27 日)	
13:00	受付	8:20	集合
13:30	開講・オリエンテーション	8:30	
13:40	「ひのきしんとは」 岩田 康晴 (ひのきしんスクール運営委員)		実習②
14:00	講義 「図書修理ひのきしんの実際」 廣岡 文衛 (ひのきしんスクール運営委員)	11:00	昼食(本部食堂)
14:20	休憩	12:00	実習③
14:30	実習①	15:30	片付け・掃除
17:30	解散	16:00	閉講

講師(実習)紹介

うちやま じゅん 内山 潤 氏	天理図書館職員。製本室に勤務。様々な書籍の修理、修復および資料の保存作業に従事している。
わたなべ 渡辺あや 氏	ひのきしんスクール研究員。当講座の講師として修理技術の指導に当たっている。

《受講コース》

1 ソフトカバーの表紙替え ※受講初回の方はこのコースを受講していただきます

ソフトカバーで製本された本の表紙をはずして本の構造を学びます。表紙をオリジナルなものに変えることができます。

2 ハードカバーの表紙替え(文庫本の表紙替え)

「ソフトカバーの表紙替え」を復習し、文庫本をハードカバーに仕立てる技術を学びます。

3 三つ目綴じ(合本)

3カ所穴を空けて糸で綴じ、ハードカバーをつける製本技術を学びます。

4 無線綴じ(合本)

本の背を接着剤で固め、ハードカバーをつける製本技術を学びます。『みちのとも』や『さんさい』などの教内雑誌を合本する際に活用できます。

5 かがり綴じ

本の背を糸で綴じ、ハードカバーをつける製本技術を学びます。